

報告事項 イ

平成25年度科学の甲子園ジュニア県大会の実施について

平成25年度科学の甲子園ジュニア県大会の実施について、別紙のとおり報告します。

平成25年7月16日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成25年度科学の甲子園ジュニア県大会の実施について

小中学校課

1 目的

理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、県内の中学生が科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することを目指している。このことによって、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的とする。

2 主催

鳥取県教育委員会、鳥取県中学校教育研究会理科部会

3 日時及び会場

- (1) 日時 平成25年8月20日(火) 午前10時30分から午後4時まで
- (2) 会場 鳥取環境大学 鳥取市若葉台北一丁目1番1号 TEL (0857) 38-6700

4 参加対象者及び参加予定人数

- (1) 参加対象者 県内中学校の1・2年生(3人で1チーム)
- (2) 参加予定人数 生徒126名(18校・42チーム)

5 競技内容及び競技方法

(1) 筆記競技

理科・数学等の複数分野において、実生活・実社会との関連や融合領域に配慮した出題とする。生徒の習得済みの知識に加えて、競技に必要な新たに示された情報を統合することで課題を解決する内容とする。

(2) 実技競技

ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競うものとする。

※ 筆記競技、実技競技ともに、各出場チームが競技ごとに課題を分担、相談するなど協働して、その成果を競い合う形式のものとする。

6 全国大会への出場

筆記・実技競技の合計得点が高かった上位2チームに、12月21日(土)～22日(日)に東京で行われる科学の甲子園ジュニア全国大会への出場権を与える。(上位2チームの6名で鳥取県代表チームを編成する)